

第4次地域福祉活動計画（令和8-12年度）

住民一人ひとりが「お互いさま」の心で支え合う持続可能な地域づくりを目指します。

3つの基本目標とアクション



基本目標1

ともにつながり支えあう【地域づくり】

**地域を支える地区社協・
住民・団体の活動を広げよう**

地区社協やボランティア活動を広げ、
多世代で福祉の心を育みます

「どこに相談すればいい？」を解消

皆さんの地区の困りごとを、専門的な支援へつなぐ
相談役「地域福祉ワーカー」を配置します。

「何かしたい」がスムーズに

チェックリストと学習プログラムで「見守りのコツ」を共有し、
誰もが「何かしたい」気持ちを安心して形にできる仕組みを
つくります。



新しい活動が「長続き」するように伴走

新しい活動を始めた団体が、
3年後も続けられるよう
「伴走型支援」を徹底します。



本編はこちら



基本目標2

ともにつながり支えあう【仕組みづくり】

**安心してその人らしく生活するための
包括的な支援体制をつくろう**

専門職ネットワークを強化し、
地域の困りごとを包括的に支援します

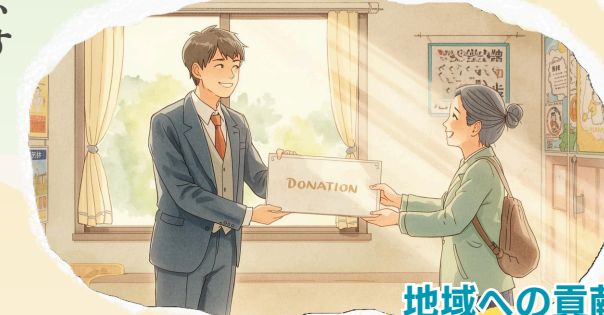
専門家の知恵を、地域の解決力に

市社協が専門職と連携する「情報拠点」となり
地域だけでは解決しにくい難しい問題も、
専門家の知恵を借りて解決できるようサポートします。



地域への貢献を「見える化」

企業の募金協力を5%増やし、
その応援が地域をよくすることを
積極的に発信します。



基本理念

住民が主体となり、
ともに生きる
豊かな地域社会の創造



基本目標3

ともにつながり支えあう【基盤づくり】

**地域福祉を推進するための基盤を
強化しよう**

人づくり、財源確保、DX推進、周知・普及など、
活動を持続可能にするための土台を強化します

「皆さんと向き合う時間」を重視

デジタル技術やAIで事務を効率化し、
地域の皆さんと直接向き合い
丁寧にご相談を受ける体制を充実させます。



人と人、組織をつなぎ、
一人ひとりが自分らしく暮らせる地域づくり

第4次寒河江市 地域福祉活動計画

令和8（2026）年度～令和12（2030）年度

4年後、寒河江市に広がる福祉のココロ

「だれもが笑顔でつながりあう寒河江にしたいね！」
『わたしもやってみよう』という気持ちを大切にします。」



「COCO&」に行けば
誰かがいてくれる。
みなさんに支えられ、ひ
とりじゃない、と受け入
れられているのを実感し
ています。



「福祉を自分ごととして捉え、
ボランティアなどを通じて世代
を超えてつながりたいです。」



隣近所でのちょっとした見守りや
声かけが、大きな安心につながる
ことを実感しています。

募金への協力を通して、
『自分たちの地域を良くする
活動』の一翼を担えることに
誇りを感じています。



自分たちの地区の困りごとを
話し合い、独自の活動目標を
立てました。
この地域ならではの支えあいの
形を広げていきます

★地域のサロン活動やボランティアに興味がある方、
ちょっとした困りごとのある方、どうぞお気軽にお立ち寄りください！

社会福祉法人 寒河江市社会福祉協議会
〒991-0021 寒河江市中央二丁目2-1 ハートフルセンター2F
電話：0237-83-3220（代表）

